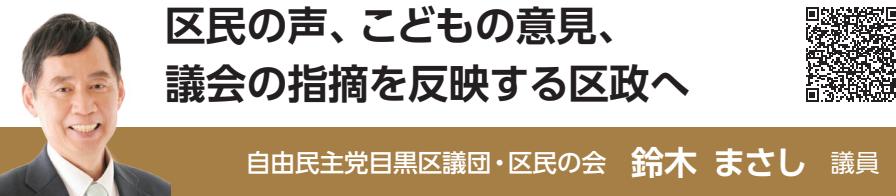


一般質問と答弁 ~9人の議員が区政の課題について質問しました~

6月17日

区民の声、子どもの意見、
議会の指摘を反映する区政へ



自由民主党目黒区議団・区民の会 鈴木 まさし 議員

人口動向を踏まえた財源確保へ

区長公約である区議・区長選挙の同日執行、退職金全額カット等による、歳出削減を必ず実行し、さらに、生産年齢人口^(※1)の転入・定住を促進することにより、税収確保にも並行して取り組み、持続可能な財政運営を実現せよ。

区長 昨年度から導入したデータ分析基盤などを活用して、人口動態を注意深く分析しながら、生産年齢人口を今後も維持できるよう、効果的な施策を検討していく。

行政手続きオンライン化の早期実現へ

区長公約である「行かない」「書かない」「待たない」「迷わない」窓口を早期に実現せよ。次に、各部署による新たな行政デジタルサービスの開発に着手せよ。

区長 DX推進部門との連携協力体制により、各部署のDX実行プランに沿って、行政手続きのオンライン化とバックヤード業務の業務効率化を併せて推進していく。

激甚化する自然災害は公助強化へ

区長公約であるSNSやドローンを活用した災害対応体制を確実に構築せよ。

《用語解説》

※1 生産年齢人口 一般的に働き手とされる15~64歳の人口

※2 ベビーファースト宣言 目黒区で子どもを産み育てたくなる社会を実現するための活動宣言

引退まで残り3年間、
区長が果たすべき職務は?



めぐろの未来をつくる会 山村 まい 議員

目黒区民が区政に求めるもの

区長選挙を通じて、目黒区民が区政に求めるものについて、どのように感じたか。また、それを受けて在任期間中、どのように職務を果たそうと思うか。

区長 選挙では、安全・安心を求める区民が多いことや、公約への強い期待を感じた。今後も安全・安心で安定した区政運営に努めるとともに、現状に甘んじることなく、スピード感をもって、新たな施策の実施と公約の実現に全力でチャレンジしていく。

引退する3年後について

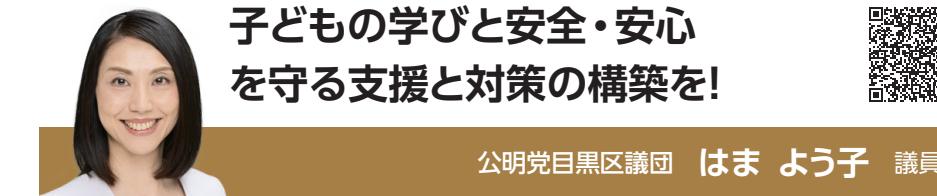
引退した後の区政について、どのように考えているのか。また、区政運営を安定させるために、後継者を育成する予定はあるのか。

区長 その時の選挙において、多彩な方が立候補し、大いに議論を展開する中で、区民が判断することであると考えている。

持続可能な行政運営

区有施設更新コストを2千億円と試

子どもの学びと安全・安心
を守る支援と対策の構築を!



公明党目黒区議団 はま よう子 議員

特別支援教育の推進

通常の学級で学ぶ支援を必要とする児童・生徒への具体的な支援内容と体制について伺う。

教育長 目黒区特別支援教育推進計画に基づき、教育的ニーズに応じた支援を行うため、特別支援教育支援員を配置し、学習および生活面の支援を行っている。

教育長 100%再生可能な温度抑制人工芝を活用した雨水貯水システムがある。これを校庭に設置することで、熱中症リスクの軽減に加え、防災減災対策、脱炭素・水リスク等、地域課題解決に貢献できると思うが、見解を伺う。

教育長 暑さ対策のほかに雨水貯蓄や災害対策等、複合的な検討を行う。校庭の仕様を決める際には、技術的知見や費用対効果を踏まえ、子どもや地域にとって安全・安心な環境整備を進める。

学校施設建て替え

教育長 100%再生可能な温度抑制人工芝を活用した雨水貯水システムがある。これを校庭に設置することで、熱中症リスクの軽減に加え、防災減災対策、脱炭素・水リスク等、地域課題解決に貢献できると思うが、見解を伺う。

教育長 100%再生可能な温度抑制人工芝を活用した雨水貯水システムがある。これを校庭に設置することで、熱中症リスクの軽減に加え、防災減災対策、脱炭素・水リスク等、地域課題解決に貢献できると思うが、